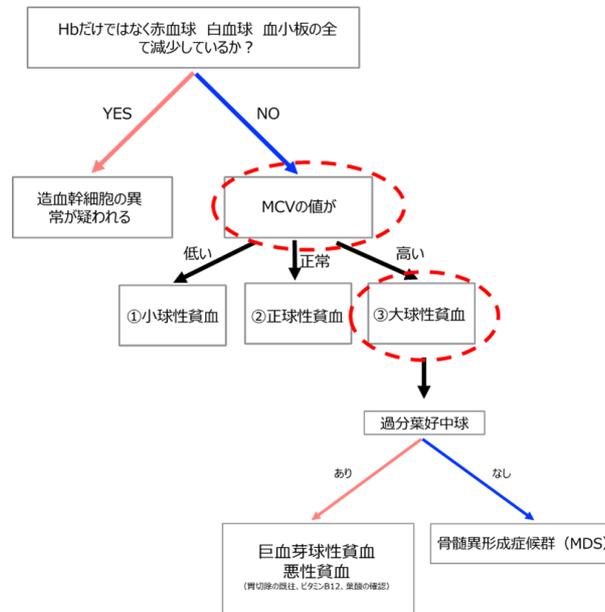


## 評価のポイント

### CL-1.看護実践能力：ニーズをとらえる力 [19-1.1] 検査データの判読①（血液計算検査）

60歳代男性。自宅で倒れているところを妻が発見し救急車にて来院。来院時血算のデータは下記であった。下記のデータから予測される病態はなにか。またその他に必要な情報はなにか。

	値	単位
WBC	5000	/ $\mu$ L
RBC	380	$\times 10^4$ / $\mu$ L
Hb	8.2↓	g/dL
Ht	32	%
MCV	132↑	fL
MCH	31	pg
MCHC	34	%
Ret	1.8	%
Plt	22	$\times 10^4$ / $\mu$ L
Lymph	34	%
Mono	5	%
Neut	58	%
Eos	0	%
Baso	1	%



図は、配布資料11、14参照。

RBC、WBC、Plt に異常はなく、Hbのみの低下がある。

MCVは高く、血球が大きいことを示している。

#### 結論

大球性の貧血であるが、過分葉好中球の有無は不明であるため、巨血芽球性貧血も視野に入れて観察が必要である。食生活、過去の手術歴、栄養の摂取状況を確認する。